



2025年2月3日

各位

会社名 オイシックス・ラ・大地株式会社
代表者名 代表取締役社長 高島宏平
(コード番号：3182 東証プライム)
問い合わせ先 管理本部本部長 熊野滋
電話番号 (03) 6867-1149 (代表)

2025年3月期 第3四半期決算発表が四半期末後45日を超えることに関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2025年2月13日に予定しておりました2025年3月期第3四半期決算発表を延期することを決議し、四半期末後45日を超える見込みとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 決算発表延期の理由

2024年12月26日付の「エス・ロジックス株式会社における不適切会計に係る調査について」（以下、「12月26日公表」で記載）にてお知らせしたとおり、シダックス株式会社（エス・ロジックス株式会社を含む。以下同じ。）が当社の連結子会社となる以前に発生し、2024年12月に発覚した不適切会計について、当社は、2025年3月期第3四半期の決算発表にて詳細の報告を行うべく準備を進めてまいりましたが、社外の専門家も含めた原因究明・内部統制強化チームによる調査が現在進行中であり、当社及びシダックス株式会社ともに過年度の有価証券報告書等の訂正を行う見込みであるため、調査完了後の決算数値の確定までに一定の時間を要することから、当社は決算発表の延期を決定したものです。

2. 今後の予定

延期後の2025年3月期第3四半期の決算発表日は現時点では未確定ですが、3月中を目途に発表する予定です。新たな2025年3月期第3四半期の決算発表日については、決定し次第速やかに公表いたします。

3. 業績に与える影響について

本件が当社の業績に及ぼす影響については、現在精査中ではありますが、現時点においては「12月26日公表」でお知らせしました、棚卸資産の過大計上約5億円（累計）から大きな変更はない見込みです。また、当社及びシダックス株式会社ともに過年度の会計処理に影響する見込みであり、提出した過年度の有価証券報告書等の訂正を行う予定です。尚、棚卸資産の過大計上は主にシダックス株式会社が当社の連結子会社となる以前に発生したものであることが判明しており、約5億円（累計）の影響額のうち、当社の当期業績および過年度の有価証券報告書等の修正に与える影響は限定的な見通しです。また2025年3月期の連結業績予想に変更はありません。今後、開示すべき事項が新たに発生した場合には速やかに開示いたします。

株主・投資家の皆様をはじめとする関係者の皆様には、多大なご心配とご迷惑をおかけしますことを、深くお詫び申し上げます。

(参考) 原因究明・内部統制強化チームについて

1. チーム設置の経緯について

「12月26日公表」にてお知らせしたとおり、当社の連結子会社となったシダックス株式会社の傘下にあるエス・ロジックス株式会社の食品製造拠点において棚卸資産の過大計上が判明しました。本事案について、当社が主体となり、網羅的かつ深度ある調査を実施することが不可欠であると判断し、当社とは利害関係を有しない外部の弁護士及び公認会計士を含む原因究明・内部統制強化チームを設置することとなりました。

2. チーム体制について

木内 敬（三浦法律事務所、弁護士、公認会計士）（*）

松本 浩平（当社取締役）

乙部 智佳（当社社外常勤監査役・独立役員）

諸江 幸祐（当社社外監査役・独立役員）

小久保 崇（当社社外監査役・独立役員、弁護士）

和田 健吾（当社社外監査役・独立役員、公認会計士）

沓間 秀樹（当社内部監査室 室長）

（*）木内氏を初めとする三浦法律事務所及び株式会社 foxcale により調査実務チームを組成

3. 原因究明・内部統制強化チームの調査の目的

- 本事案に関する事実関係の調査
- 本事案に類似する事象の有無の調査
- 当社連結財務諸表等への影響額の算定
- 本事案の原因分析、再発防止策の提言
- その他原因究明・内部統制強化チームが必要と認めた事項

4. 今後の予定について

原因究明・内部統制強化チームの調査結果については調査が完了し次第速やかに公表する予定です。

以上